



TOPICS

ファーナー通信 vol.29

「農業を楽しむ」坂 健太郎さんご夫婦 ②

農協法公布記念日にあたって ③

役員研修報告 ⑦

年末年始 営業時間 ⑧

No. 259
2022.11.25



北地区農事組合 坂 健太郎さんご夫婦

北地区農事組合 坂 健太郎さんご夫婦を紹介致します。

お二人の出会いのきっかけは、長沼町の農業法人で働いていたときでした。農作業がとても楽しく自分達で独立して農業をしたいと思い、ご結婚後、旭川で就農すべく研修に入れ令和3年から就農されました。

現在は、トマト、ブロッコリー、チンゲン菜、長ネギを作付されております。

今回は坂さんご夫婦にいろいろお話を伺いました！

Q 農業をやる上でのやりがいは何ですか？

A (健太郎さん) 昔からモノ作りが好きなので、野菜を作ることはもちろん、ハウスを建てる作業やトラクターの運転等すべての作業が楽しいです！

(真由美さん) 自分の好きな野菜を育てられることです。私はブロッコリーが大好きなので、今年から作付を始めました。また、身体を動かすことが好きなので農作業はとても楽しいです！

Q 今後挑戦してみたいことはなんですか？

A (健太郎さん) 今作付けしている品目の栽培技術を身につけたいです。中でも特にトマトに力を入れて作っていきたいです。

(真由美さん) 私は逆にいろいろな品目に挑戦してみたいです。夏はトマトに専念したいので、それ以外の時間やスペースをうまく使っていきたいです。

Q 趣味は何ですか？

A (健太郎さん) 歌うことです。作業の空き時間があればカラオケに行きたいです。笑

(真由美さん) 自分たちで作った野菜をツマミに晩酌をすることです。

Q 今後の目標を教えてください。

A (健太郎さん) まずは収入を増やしたいです。そして、家にカラオケ部屋を作りたいです。笑

(真由美さん) 収入を増やして家を直したいです。



農協法公布記念日にあたって



北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 小野寺 俊幸

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で75年を迎えました。戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

一昨年より、新型コロナウイルスという今まで経験したことのないウイルスが世界的に感染拡大し、社会・経済にも大きな影響を与えておりますが、経済活動は徐々に日常を取り戻しつつあります。

しかしながら、農業分野においては長引くコロナ禍の影響による農畜産物の消費の低迷、飼料・肥料等生産資材の高騰により農業・JAを取り巻く環境は厳しさを増しております。

思い返すと世界規模での新型コロナウイルス感染拡大に伴い、マスクの需要が急激に増加しましたが、その大部分を海外からの輸入に頼っていたことから、国内は深刻なマスク不足に陥ってしまいました。

コロナ禍において、いくつかの国が食料の輸出を制限しました。幸いにも、それらの国から日本は食料を多く輸入していなかったため、今のところ大きな影響には至っておりませんが、何らかの問題が発生したとき、私たちの食料はどうなるのでしょうか。私たちにとって大きな教訓となりました。

このことから、国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産する「国消国産」という考え方は、消費者に知っていただきたい大切なテーマであり、1945年に国連食糧農業機関（FAO）が発足した日、さらに1981年に国連が「世界食料デー」に定めた日である10月16日を、「国消国産の日」として制定し、令和3年に日本記念日協会に登録しました。

今こそ、この国消国産の周知、さらにはJA北海道大会で確認された550万人サポーターづくりを推進するべく、JAグループ北海道が一体となって「アグリアクション北海道」と題した統一した取組みをしっかりと実践することが必要となります。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。



北の恵み食べマルシェ2022

9月17日～19日の3日間、北北海道を代表するグルメイベント「北の恵み食べマルシェ2022」が3年ぶりに開催され、当JAも出店し、PRしてまいりました。

東旭川ブースでは、「東旭川ビール」の生ビールの販売や、「兵村の五目の具」を使用した五目いなりなど、イベント限定商品をはじめ、様々な特産品を販売しました。

特に「東旭川生ビール」については3日間ともイベント終了を待たずして完売するほどの人気で、来場されたお客様からも「飲みやすく美味しい」と好評価をいただきました。

最終日はあいにくの雨模様でしたが、たくさんの方々に当JAの特産品を知ってもらうことができ、とても充実したイベントとなりました。



東旭川フェア in「ホクレンくるるの杜」

10月1日、北広島市にある「ホクレンくるるの杜」で当JAの特産品販売会を開催し、新米「ふるさとの米 東旭川米」や、「東旭川ビール」、「兵村の五目の具」などの特産品を屋外テントで販売しました。この日はとても天気が良く、多くのお客様にご来店いただきました。

本年度よりこの直売所で、当JAの特産品を常時販売していただいております。今回のフェアでは実際に自分たちの声でお客様にPR出来る良い機会になりました。



宝船奉納式典



上川地区農業協同組合長会は、10月7日、上川神社御創祀130年の節目の年にあたり、令和4年産の米俵と野菜等を載せた『宝船』を上川神社に奉納しました。

当JAからは、大玉トマトとピーマンを奉納し、五穀豊穣への感謝ならびに翌年の豊穣を祈願しました。

七五三参りで数多くの参拝者が上川神社を訪れる中、宝船は10月10日まで本殿に飾られ、参拝者から注目されておりました。

10月は国消国産（国民が消費する食料は、その国で生産する考え方）の推進月間でもあり、地域の方々に農産物の大切さを知っていただく良い機会となりました。

さつまいも部会視察研修



本年より部会として活動を始めた「さつまいも部会」が、11月11日に販売先であるホクレン本所 野菜果実花き課と選果を行っている(株)苫小牧埠頭を視察してきました。

収穫されたさつまいものほとんどが選果施設に搬入され、重量と形状で選別した後、東南アジアの各国へ輸出されています。また、国内への販売についても関東のデパートやコンビニ系列へ事業拡大中であります。この事業は、大規模かんしょ輸出確立実証事業として国内初の取り組みを進めており、ホクレン、東京青果(株)、ヤンマーグリーンシステム、レンゴー(株)など各関係機関と共に道内産地と連携を進め産地形成をして行く予定です。

東旭川地区で作付、栽培されている品種はシルクスイートと紅はるかの2品種ですが、道産のシルクスイートは糖度も高くねっとりとした美味しいさつまいもに出来上がっているため、市場や消費者からの需要が多く作付面積が足りない状況です。

令和5年以降も作付面積を拡大し、東旭川の特産品としていく考えでありますので、組合員の皆様も興味のある方は営農販売課へご連絡をお願い致します。



ホクレン本所



(株)苫小牧埠頭

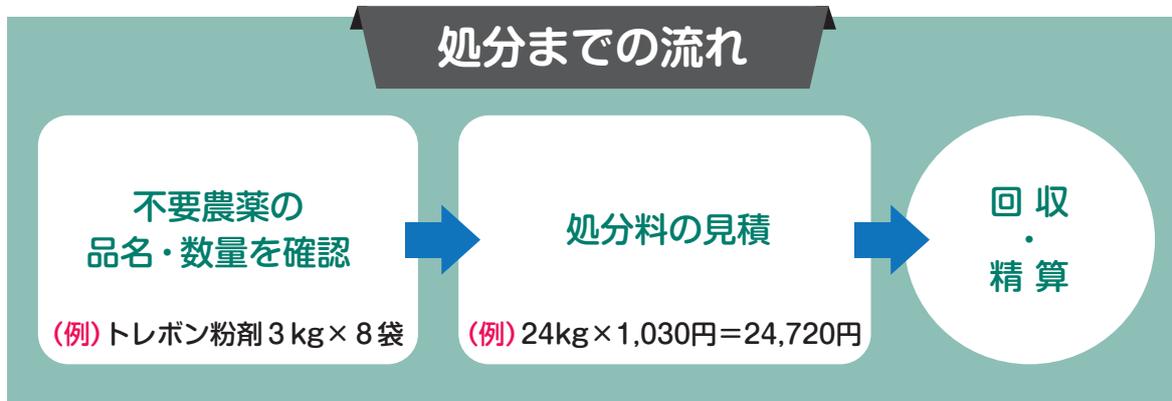


生産資材課より

不要農薬の処分について

不要な農薬は産業廃棄物になり、法令に従った処分が必要になります。

処分料は農薬の成分や処分する重量によって変わり、ラベルがはがれていたり、汚れて読めない場合は成分分析が必要になりますので、お見積りをさせて頂き回収いたします。使用期限が切れた農薬や、使用基準の登録が抹消された農薬、使用しない農薬がございましたら、生産資材課までご連絡ください。



お問い合わせ先：生産資材課 ☎ 36-6031



令和4年産米 出荷状況

令和4年11月11日現在

品種名	出荷数量	出荷の内訳 (俵)			
		6.8以下	6.9~7.9	8.0以上	
		(6.8以下)	(6.9~7.4)	(7.5~7.9)	(8.0以上)
ゆめぴりか	7,380.0	6,624.0	756.0	0	0
ななつぼし	46,893.5	34,177.5	12,716.0	0	
きらら397	3,717.5	3,717.5			
おぼろづき	1,591.5	1,591.5		0	
えみまる	1,179.0	1,179.0		0	
その他	2,195.5	2,195.5			
屯田米	3,154.0	3,154.0			
加工用米	11,291.5	11,291.5			
飼料用米	4,324.0	4,324.0			
合計	81,726.5	出荷反収 7.03俵			

令和4年度

野菜・花き品目別販売実績 (10月末)

品目	令和4年度 計画				令和4年度 10月末実績			令和3年度 10月末実績			計画対比			前年対比		
	作付面積	販売数量	販売金額	kg単価	販売数量	販売金額	kg単価	販売数量	販売金額	kg単価	数量	金額	単価	数量	金額	単価
	a	kg	千円	円	kg	円	円	kg	円	円	%	%	%	%	%	%
ピーマン	166	166,000	66,400	400	120,934	61,595,499	509	155,204	67,720,605	436	73	93	127	78	91	117
ミニトマト	280	131,600	85,500	650	120,091	94,952,290	791	121,521	79,469,145	654	91	111	122	99	120	121
トマト	140	140,000	46,200	330	148,811	46,314,503	311	141,832	46,535,904	328	106	100	94	105	100	95
チンゲンサイ	180	64,800	26,000	400	63,492	26,590,872	419	40,746	17,177,663	422	98	102	105	156	155	99
軟白長ねぎ	10	4,500	2,000	450	2,120	1,054,057	497	4,830	2,015,791	417	47	53	110	44	52	119
ほうれん草	100	12,000	8,000	680	6,092	4,665,508	766	7,580	5,794,383	764	51	58	113	80	81	100
ししとう	33	14,850	16,300	1,100	13,576	19,729,819	1,453	19,152	20,585,106	1,075	91	121	132	71	96	135
白かぶ	35	8,750	2,200	250	9,984	3,276,773	328	10,339	2,799,206	271	114	149	131	97	117	121
千本ねぎ	60	1,980	2,200	1,100	2,004	2,696,035	1,345	2,292	2,994,863	1,307	101	123	122	87	90	103
花き	500		50,000			63,239,763			58,357,489			126			108	
その他		113,400	43,200		66,689	38,487,597		74,876	37,780,528		59	89		89	102	
(サントリーミニトマト)	79	31,600	18,300	580	5,988	3,997,296	668	8,196	4,901,472	598	19	22	115	73	82	112
(小松菜)	200	28,000	9,800	350	25,110	9,863,931	393	27,871	9,999,435	359	90	101	112	90	99	109
(激辛なんばん)	6	3,000	3,600	1,200	3,447	3,065,756	889	2,440	3,101,506	1,271	115	85	74	141	99	70
(ブロッコリー)	58	5,800	1,300	230	4,188	650,069	155	4,052	978,938	242	72	50	67	103	66	64
(さつまいも)	250	45,000	7,200	160	12,869	1,806,919	140				29	25	87			
(その他)			3,000		15,087	19,103,626	1,266	32,317	18,799,177			637		47	102	
兵村の里			52,000			47,854,682			41,358,935			92			116	
計	1,504	657,880	400,000		553,793	410,457,398		578,372	382,589,618		84	103		96	107	

1日目

オホーツクビーンズファクトリー

オホーツク管内の農業はこれまで3輪作（小麦、てん菜、ばれいしょ）が中心でしたが、近年、豆類を加えた4輪作による営農が展開されつつあり、「豆類作付増加による輪作体系確立」と、「オホーツクの豆類のブランド構築」を目的に管内14JAが集結し、大空町等関係機関の協力のもと平成30年にオホーツクビーンズファクトリーが完成し稼働しています。



多種の豆を処理できる色彩選別機や形状選別機に加え、金属検出器・軟X線異物除去機による異物除去を行い、さらに手選別を行うことで安全安心な「オホーツクの豆」を出荷しています。

また、地域の生産者の思いとともに“将来まで50年続く工場に”という思いから、製品包装用袋のパッケージは若い世代の職員の意見が採用されており、さらに、非常に大きな工場にもかかわらず職員は手選別の人を除いて8人で稼働をしており、各所に省力化、自動化がなされているなど新技術や創意工夫に大変感銘を受けました。



ホクレン肥料株式会社 北見工場

肥料は世界情勢の悪化等様々な要因により原材料価格が高騰しておりますが、生産者へより安価で使いやすい肥料を提供するため努力を重ねておられます。北見工場では化成肥料とBB肥料（粒状配合肥料）を製造しており、それぞれの特徴等についてご説明を頂きました。また、生産者がより効果的に肥料を使うため土壌分析も行っており、実際に土壌診断の様子も視察してきました。

役員からは肥料の散布方法や原料の情勢等について活発な意見交換がなされました。



2日目

JAきたみらい玉ねぎ集出荷施設

JAきたみらいでは玉ねぎ出荷量日本一の産地として長年にわたり高品質な商品を安定供給するため最新鋭の集出荷施設が必要という考えのもと、令和元年に「JAきたみらい玉ねぎ集出荷施設」が建設されました。



貯蔵から選別・梱包・出荷までの作業が行われており、名古屋地区の学校給食に使用されるなど全国へ出荷されています。更に、国内だけでなく台湾などへの輸出も行われております。又、選果の際に出る規格外品は加工業務用として販売しており、「フードロス削減」に積極的に取り組んでおられました。



ホクレン訓子府実証農場



オホーツク管内における畜産や畑作の実証試験の概要についてお話を伺いました。

ICTを活用した効率的な肥料・農薬の散布技術や耕起作業と同時に与える土壌分析技術の試験が進められており、まだまだコストや精度等に課題があるとの事でしたが、今後の営農技術として肥料・農薬の使用量やコスト削減・作業の省力化が期待できるとのことでした。

また、東旭川地区でも作付されている子実用とうもろこしの品種比較結果について説明がありました。

以上、役員研修の概要についてご報告と致します。

大型クローバー貯金積み立てのご案内 (第4年度)

日頃より貯金事業に多大なるご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。
さて、組合員皆様の申し合わせ貯金として、本年が第4年度となる大型クローバー貯金を、下記の基準に基づき、積立いただきますようご案内申し上げます。

- ◆積立基準
 1. 農畜産物販売代金の5%
 2. 経営所得安定対策交付金等の5%
 3. 賃貸料金の5%
- ◆積立期間 5年間
- ◆利率 5カ年の定期貯金利率を適用
- ◆積立日 令和4年12月26日(月)
※販売代金の入金状況により変更になる場合もあります。
- ◆積立方法 クミカン又は総合口座Ⅱ型・普通貯金より振替積立

お問い合わせ先：金融共済課(貯金) ☎36-2111

年末年始営業時間のご案内

		令和4年12月		令和5年1月				
		29日(木)・30日(金)	31日(土)	1日(日)~3日(火)	4日(水)・5日(木)	6日(金)~		
本所	企画課・管理課	平常営業	休業	休業	休業	平常営業		
	金融・貯金・共済窓口				9:00 ~ 15:00			
	キャッシュコーナー				9:00 ~ 16:30			
	営農販売課	休業	休業					
	生産資材センター	休業	休業					
	給油所	セルフ	平常営業		8:30 ~ 16:00		平常営業	
		フル						
洗車								
ピット作業								
豊田支所	金融・貯金・共済窓口	休業	休業	9:00 ~ 15:00				
	給油所・購買店舗							

※ 自動車事故受付(24時間受付) 夜間・休日はフリーダイヤル0120-258-931
 ※ 葬 祭(24時間受付)本所地区 36-1144 豊田・米原・瑞穂地区 76-2815

理事会の経過

第10回理事会

開催日 令和4年9月16日

決議事項

- 1 出資の減口・譲渡について
- 2 育児および介護休業規程の一部変更について

協議報告事項

- 1 監事の監査報告について
- 2 組合員の加入・脱退の状況について
- 3 令和4年産主食用うるち米・水田活用米穀・酒造好適米概算価格について
- 4 令和4年産東旭川米の販売について
- 5 令和3年産加工用うるち米並びに令和3年産酒造好適米の追加概算払いについて
- 6 営業時間の変更について
- 7 役員研修について
- 8 各課・支所の事業推進報告について

第11回理事会

開催日 令和4年10月26日

決議事項

- 1 出資の減口・譲渡について
- 2 令和4年産屑米の仮渡金について
- 3 令和4年産消費者契約栽培米（ふるさと屯田米）の仮渡金について
- 4 組合と理事との契約について

協議報告事項

- 1 監事の監査報告について
- 2 組合員の加入・脱退の状況について
- 3 個人情報保護法等に基づく公表事項・利用目的等の一部変更について
- 4 内部監査実施報告について
- 5 現金・棚卸資産管理の自主点検結果について
- 6 大型クローバー貯金の積立（第4年度）について
- 7 令和4年産自主流通うるち米の出荷状況並びに色彩選別処理状況について
- 8 令和5年度新規採用職員の内定結果について
- 9 貯金・共済の推進状況について
- 10 各課・支所の事業推進報告について

行事経過と予定

11月

- 1～2日 役員研修
- 14～18日 自治監査
- 18日 理事会、コンプライアンス研修会
- 19日 農協公布記念日
- 21～22日 みのり監査法人監査
- 22～25日 巡回ドック
- 25～28日 組合員宅巡回訪問

12月

- 6日 役員協議会
- 24日 大掃除
- 26～28日 組合員宅巡回訪問
- 27日 理事会

人事異動

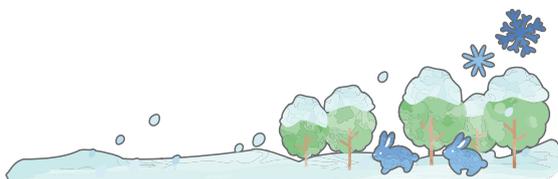
退職

お世話になりました。

令和4年10月31日

管理課勤務

佐藤 歩佳





各団体の詳しい取り組み内容については、WEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



◆HTBまつりにてJAカレーガチャを開催！

9月30日～10月2日の3日間、さっぽろ創世スクエアにてHTBまつり2022が開催され、JAグループ北海道では、米の消費拡大を目的にブースを出展しました。



ブースでは「ガチャ」を活用し、1回1000円で道内JAのレトルトカレーやOnちゃんグッズが当たるイベントを行い、590回を超える参加をいただきました。

期間中は、「国消国産」に関するSNS投稿をした方が数量限定で挑戦できる無料ガチャ企画も行いました。ブースには、お笑い芸人錦鯉のお二人やイチモ二農園で米づくりに挑戦した田口彩夏アナウンサーも訪れ、大いに盛り上がりました。(本イベントの売上の一部は、子ども食堂に寄付いたします)

今後も食と農への理解を促し、サポーターづくりを進めるとともに、国消国産を広く周知するための情報発信を強化して参ります。



JA北海道信連



◆親子で学ぼう!あぐりキッチン教室

JAバンク北海道の食育活動として、JA・農協観光・上川生産連と連携して、親子で農産物の収穫・調理を体験するバスツアー企画を10月から12月に実施します。

稲刈りをして新米でおにぎりを作るなど、農業体験が初めての親子でも楽しめるプランを用意しています。

食への関心を高める企画を通じて、北海道農業のサポーターづくりを進めて参ります。



稲刈りの様子



JA共済連北海道



◆自動車共済お見積りキャンペーンを実施

JA共済では、『自動車共済お見積りキャンペーン』を実施しています。キャンペーンWebサイトへご応募いただいた方の中から、抽選で13,500名様にお掃除ロボットなど素敵な賞品を用意しています。

キャンペーンは令和5年3月31日(金)迄です。この機会にJA共済のホームページへのアクセスお待ちしております!



ホクレン



◆UHBテレビにてミニ番組スタート

ホクレンとUHBが共同制作したミニTV番組「それはまるでトリンドルな1日でした。」が9月6日よりスタートしました。放送は、毎週火曜日・午後9時54分からです。

農業現場に訪れたトリンドル玲奈さんが、農畜産物の調理・食事などを通じて、北海道農業の美しさや食材の魅力をお届けする新番組です。UHBの公式Youtubeチャンネルで配信中の長尺編と併せて、ぜひご視聴ください。



JA北海道厚生連



◆看護師採用HPを開設

このたび、看護師採用専門ホームページを開設しました。それぞれの事業所を紹介しながら、地域医療を共に支えてくれる仲間を募集しています。

下記QRコードよりサイト閲覧が可能ですので、より多くの方々にアクセスをお待ちしています。

また、Twitter (@kouseihosp_ns) でも最新情報を発信していますので、チェックしてみてください。



定期貯金

ウインターキャンペーン

3年定期限定

金利 店頭金利

200万円以上の新規預入または増額で

新米 **ゆめぴりか** プレゼント!

200万円毎に5kg×1袋

※お一人様
1,000万円まで

プレゼント

または、金利上乗せをご希望の方は

10万円以上の新規預入
または増額で **店頭金利×10倍**

条件 正組合員、准組合員、新規組合員加入の方

商品内容 ●貯金の種類：定期貯金3年もの ●対象：個人の方に限定

※ご契約いただいた定期貯金は自動継続扱いとさせていただきます。満期日以降は上乗せ金利が適用されませんのでご注意ください。※期日中に中途解約されますと、お預入日から中途解約日まで所定の中途解約利率が適用となりますのでご注意ください。※お利息に20.315%（国税15.315%、地方税5%）の分離課税となります。※本定期貯金は貯金保険制度の対象となり、同制度の範囲内で保護されます。※商品概要については、店頭にお問い合わせください。

こちらもお好評実施中です

ATM
定期貯金

- メリット① 道内JAのATMならどこでもOK!
- メリット② 窓口営業時間外でも大丈夫!
- メリット③ 申込用紙記入不要!

今なら **1年定期**
店頭金利 ×10倍

商品
内容

対象：当JAで総合口座通帳または定期貯金通帳を開設されている個人の方に限定
※満期日以降は上乗せ金利が適用されません。※左記利率は金利情勢等の変化により見直すことがあります。※お利息に20.315%（国税15.315%、地方税5%）の分離課税となります。

みんなの広場

～旭川第五小学校・桜岡中学校 稲刈り体験～

9月30日、旭川第五小学校・桜岡中学校合同で稲刈り体験が行われました。地域の皆さんにご協力頂き、学校近くの田んぼで5月に植えた「ななつぼし」の刈取りを行い、小学生13名、中学生18名が参加しました。生徒たちは協力して鎌を使って稲を刈取り、紐で束ねてコンバインまで運びました。

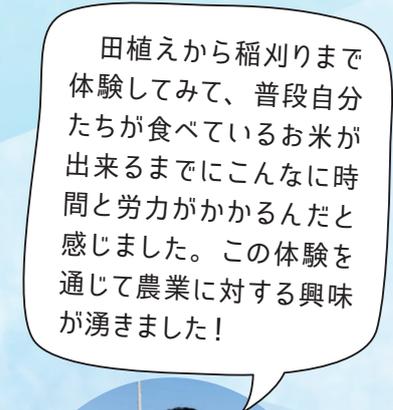
この活動は総合学習の一環で何年も前から行われ、11月末には今回刈り取ったお米を使って収穫祭を行う予定です。



▲懸命に稲を刈る様子



▲協力して稲を束ねる様子



企画・発行 東旭川農業協同組合

発行責任者 畑山 義裕

印刷 (株)総北海

編集後記

いつもJAだより「ひかり」をご愛読いただき誠にありがとうございます。組合員の皆様におかれましては、収穫作業も終わりやっと一息ついた頃かと思えます。寒くなり体調を崩しやすい時期ですので、体調管理には十分お気を付けてください。

今年も早いもので残り1ヵ月となりました。「今年こそはダイエットを!」と思っていましたが、目標達成にはほど遠い状況です。少しでも目標に近づけるよう、これから追い込みをかけたいと思います。

来年もより読み応えのあるJAだよりをお届けできるよう努力してまいりますので、よろしくお願い致します。 (旭)